学校番号	１０１２

令和８年度　理科

教科	理科	科目	地学基礎	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「地学基礎」　（実教出版）						
副教材等	「ビジュアルプラス地学基礎ノート」　（実教出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

地球と地球を取り巻く環境について学びを深め、日常生活や社会との関連を図りながら、エネルギー問題・環境問題・災害への関心を持てるように積極的に授業参加し、理解を深めて欲しい。

2　学習の到達目標

【知識・技能】
・地学の基本的な概念や事物・現象を理解し、科学的な見方や考え方を身に付ける。
【思考・判断・表現】
・地球や宇宙に関する事物・現象を科学的に考察し、導き出した考えを的確に表現することができる。
【学びに向かう力】
・日常生活や社会との関連を図りながら、地球や宇宙への関心を高め、他の生徒との話し合いなどを通して意欲的に学習に取り組む。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	地球や宇宙について、基本的な概念や事物・現象を理解し、知識を身に付けている。また、地学に関する観察、実験にかかわる基本操作を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理し、自然の事物・現象を科学的に探究する技能を身に付けている。	地球や宇宙に関する事物・現象についてのデータをもとに、科学的に考察し、導き出した考えを的確に表現している。	日常生活や社会との関連を図りながら地球や宇宙について関心を持ち、意欲的に学習しようとするとともに、地学的な見方や考え方を身に付けている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	地球の構成と運動	大地とその動き ①地球の形と大きさ ②地球の構造 ③地球内部の動き ④プレートの境界	a：地球の形の特徴と地球の大きさを理解している。地形図から地球の形、大きさを測定することができる。 b：地球の形の特徴と大きさを観察や測定の結果などから考えることができる。 c：地球の特徴に興味を持ち、地球の形と大きさ、内部構造などを調べようとする。	定期考査 観察 実験 ワーク	定期考査 発表 レポート	学習状況 プリント
	地震と火山	地震と火山 ①地震のメカニズム ②海溝の地震 ③活断層の地震 ④火山ができる場所 ⑤火山活動の多様性 ⑥火成岩の観察	a：プレート運動と地震の発生・火山活動の仕組みがわかる。衛星画像を使って断層などを探すことができる。 b：プレートの運動によって地形が形成されることを説明することができる。 c：プレートの分布と運動、それに伴う地形の変動や形成に興味を持つ。	定期考査 ワーク	定期考査 発表 レポート	学習状況 プリント
2学期	大気と海洋	大気と海洋 ①地球の大気 ②地球の熱収支 ③大気の大循環 ④海水とその運動	a：大気の組成と大気圏の層構造を理解している。圧力実験や各地の観測データを処理分析できる。 b：気温や気圧、水の循環などについて考えることができる。 c：大気圏の層構造に興味を持ち、調べようとする。	定期考査 観察 実験 ワーク	定期考査 発表 レポート	学習状況 プリント
	宇宙と太陽系	宇宙の誕生 ①ビッグバンと宇宙の誕生 ②天体の誕生 ③恒星としての太陽の進化とその最後 ④銀河と天の川銀河 ⑤銀河の集団と宇宙の大規模構造	a：銀河系の構造、宇宙の誕生と構造がわかる。銀河に関するデータから銀河の分布等を分析できる。 b：銀河系の構造について説明することができる。 c：銀河について興味を持ち、分布や宇宙の姿に関心を持つ。	定期考査 ワーク	定期考査 発表 レポート	学習状況 プリント
		太陽系と地球の誕生 ①太陽系の誕生 ②太陽系天体の特徴 ③太陽 ④太陽の活動と地球への影響 ⑤太陽系の広がりと地球	a：太陽系の天体の特徴と違い、太陽との因果関係などを考えることができる。太陽光スペクトル観察ができる。 b：太陽系の天体の特徴について説明することができる。 c：太陽系の姿に興味を持つ。	定期考査 観察 実験 ワーク	定期考査 発表 レポート	学習状況 プリント

3学期	地球の変遷	地層や岩石の観察 ①地層の形成 ②地質構造 ③変成岩 ④地層と古環境	a：堆積岩や化石を観察し、地層と関連付けて考えることができる。 b：地層が形成される仕組みを説明することができる。 c：地表の変化への興味と、地層、化石について調べようとする。	定期考査 観察 実験 ワーク	定期考査 レポート	学習状況 プリント
		地質時代 ①先カンブリア時代 ②古生代 ③中生代 ④新生代	a：生命の進化と地球環境の変化について理解できている。 b：大気や海洋の変化と生命活動の関係を説明することができる。 c：古生物の変遷と地球環境の変化を調べようとする。	定期考査 ワーク	定期考査 発表 レポート	学習状況 プリント
	地球の環境	日本の自然の恵みと防災 ①日本の自然環境の特徴 ②自然の恵み ③地震による災害と防災 ④火山による災害と防災 ⑤気象災害と防災 ⑥災害と人間のかかわり	a：地球規模の自然環境の変化が科学的に理解できている。データを用いて自然環境の変化を科学的に考察することができる。 b：地理的特徴から日本の自然環境の特徴を推測することができる。 c：日本の自然環境が、人間生活と深くかかわっていることに気づき、興味・関心を示している。	定期考査 ワーク	定期考査 発表 レポート	学習状況 プリント

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度